

# 青少年教育施設を活用したネット依存対策事業 令和２年度うまホ親子キャンプ実施要項

- 1 趣 旨 児童生徒を対象に、スマートフォンやゲーム等のインターネット環境から離れ、県青少年教育施設を会場とした体験活動や認知行動療法等を取り入れた体験プログラムを実施することで、基本的な生活習慣を見直すきっかけとする。  
また、参加児童生徒の保護者を対象に家族会等を実施し、保護者同士が悩みや思いを共有するとともに、今後の子どもとの向き合い方について考える機会とする。
- 2 主 催 秋田県教育委員会
- 3 期日・会場 令和２年１２月２６日（土）～２７日（日）・秋田県立岩城少年自然の家
- 4 定 員 親子１０組程度
- 5 対 象 小学校５・６年生及び中学生のうち「ゲームやスマホ等のネット機器に向かう時間が長く、日常の生活習慣を見直したいと考えている児童生徒」とその保護者
- 6 内 容 ○体験活動・創作活動  
※日常生活ではあまり体験できない活動をすることで、ゲームやスマホ以外にも楽しいものや楽しいことがあることに気付くことを目的に実施します。  
・「ペタンク体験」「火起こし体験」  
・「カートンドッグづくり（簡易炊飯）体験」「きりたんぼ・だまこづくり（郷土食調理）体験」  
・「七宝焼き体験」「かんじきトレッキング体験」「創作太鼓体験」から興味・関心のある活動を選択  
○認知行動療法  
※今まで関わったものや今まで関わったことに対する認知を自分自身で検討し、その認知を変えることで自身の行動や感情、生活を改善しようとする治療法です。  
○カウンセリング  
※参加児童生徒と臨床心理士がこれまでの生活等について対話し、日常生活を見つめ直す機会とします。  
○家族会  
※医師の助言・支援の下、子どもへの関わり方や日頃の悩み・不安について保護者同士が互いに情報共有等を行います。
- 7 入所・退所 入所：午前１０時（１日目）  
退所：午後 ３時（２日目） ※現地集合・解散

## 8 参加費 1人 3,500円程度

※内訳は飲食・活動及び宿泊費等です。

※12/21(月)以降のキャンセルは、参加費の全額を負担していただきます。

## 9 参加申込み (1) 次の①～⑦について記載し、はがき・FAX・メールのいずれかで、岩城少年自然の家までお申込みください。

※FAXでお申込みの方は、チラシの〈裏面〉をお使いください。

①参加児童生徒の氏名(ふりがな)、生年月日、学校名・学年、性別  
食物アレルギーの有無

②参加保護者の氏名(ふりがな)、生年月日、性別、食物アレルギーの有無  
※生年月日は保険加入に使用します。

※アレルギーが有る場合には、後ほど「アレルギー連絡票」をお送りします。

③住所

④日中連絡がつきやすい電話番号

⑤メールアドレス

※参加申込みの受領確認や二次案内等の送付に使用します。

⑥参加目的・キャンプに期待すること

⑦その他連絡事項

### (2) 申込み受付期限

令和2年12月4日(金)

### (3) 参加者には、プログラム内容や日程、持ち物等、詳細な案内をお送りします。

## 10 その他

○新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら実施します。参加者の皆様には、事前の健康観察や検温等への御理解と御協力をよろしくお願いします。

○今後、県内の新型コロナウイルス感染状況によっては、本キャンプを中止する可能性があることを御承知おきください。

○本キャンプは、文部科学省委託事業「青少年教育施設を活用したネット依存対策推進事業」を活用して実施します。

### <キャンプに関する問合せ・申込み>

秋田県立岩城少年自然の家

〒018-1215 由利本荘市岩城赤平字長ヶ沢260-8 担当(鈴木)

電話: 0184-74-2011 FAX: 0184-74-2012

メール: iwaki-c@mail2.pref.akita.jp

### <事業に関する問合せ>

秋田県教育庁生涯学習課

〒010-8580 秋田市山王三丁目1-1 担当(櫻庭)

電話: 018-860-5184 FAX: 018-860-5816

メール: kyou-shougai@pref.akita.lg.jp